

令和7年1月に実施した、陸上無線技術士の試験問題において、下記のような不良点が確認されました。受験者の皆様にお詫び申し上げます。

なお、下記の点については、いずれも受験者全員を正解として処置します(各5点)

記

① 第一級陸上無線技術士(無線工学の基礎)について

「無線工学の基礎」(FK701)試験の一部の受験者の下記設問において、解答に影響する印刷上の不良が確認された。

A-18 (本文略)

1 電流の真値 I_T は、SW を接(ON)にしたときの電流であるから、 $I_T = V / R$ [A]である。
(以降略)

→ 上記文章の末尾の数式部分に印刷カスレがあり、数式を誤って読み取る等の可能性がある。

② 第二級陸上無線技術士(無線工学B)について

「無線工学B」(GB701)試験において、設問の数式の一部に欠落があった。

A-3 (本文略)

(1) (主文略)

$$S = \int_0^{\lambda/4} I_0 \cos \boxed{A} dx = \frac{\lambda I_0}{2\pi} \boxed{B} = \frac{\lambda I_0}{2\pi} [A \cdot m]$$

(以降略)

→ 上記の数式において、朱書き部分が欠落していた。